

問い合わせ先／財政課 ☎76-8113



一般会計予算の総額は

284億4,000万円



各会計別予算

会計名	予算額	前年度対比※		
		前年度	対比率	
一般会計	284億4,000万円	29億2,000万円	11.4	
特別会計	国民健康保険	72億9,300万円	2億2,500万円	3.2
	土地取得	2億6,000万円	△8,400万円	△24.4
	旭平和墓園事業	3,820万円	150万円	4.1
	介護保険	66億8,600万円	6億6,300万円	11.0
	後期高齢者医療	15億1,200万円	3,000万円	2.0
	小計	157億8,920万円	8億3,550万円	5.6
企業会計	水道事業	23億2,141万円	1,746万8千円	0.8
	公共下水道事業	35億7,207万3千円	△2億8,600万1千円	△7.4
	小計	58億9,348万3千円	△2億6,853万3千円	△4.4
合計	501億2,268万3千円	34億8,696万7千円	7.5	

※令和5年度の一般会計当初予算は、骨格予算として編成。実質的な当初予算である6月補正後の一般会計予算額との対比では、10億639万4千円、3.7%の増加

一般会計／福祉、都市整備、教育など、市の主な事業を実施するための会計

特別会計、企業会計／保険料や使用料など、特定の歳入をもって、特定の事業を実施するために一般会計と区分した会計

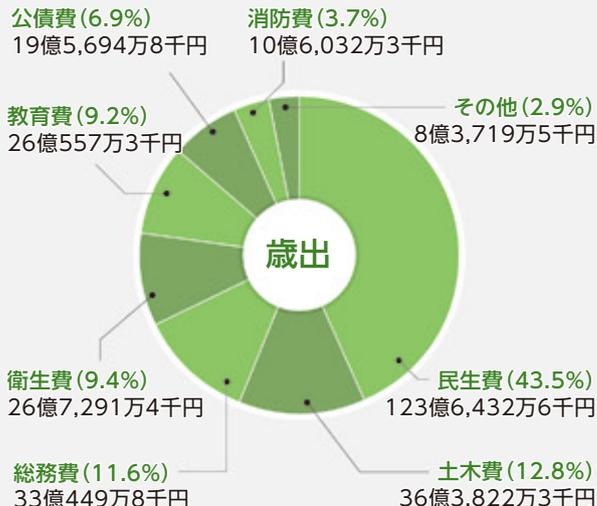
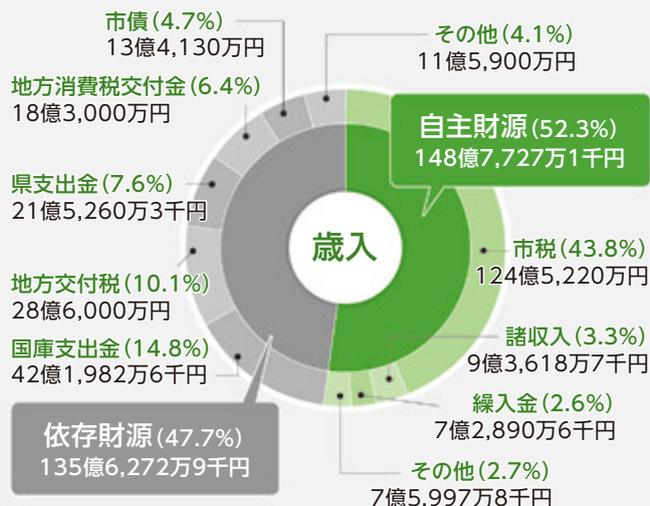
施政方針(要旨) 全文は、ホームページで ID:23236



今年のお正月早々、能登地方で巨大地震が発生し、多くのかたがお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りするとともに、被災されたかたがたに、お見舞いを申し上げます。多くの市民、各種団体や企業の皆さま方から、心温まる支援金や物資、マンパワーの提供をいただくことができました。ご協力をいただいた皆さまに、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

令和6年度を迎えるに当たり、まずは、令和6年4月からスタートする、本市の最上位の計画である総合計画について、述べさせていただきます。その基本構想の冒頭では、めざすまちの未来像を、「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」とうたいました。幸せをつむぐことにより、笑顔があふれ、その笑顔が、また、幸せをつむいでいく。そうした想いの下、今後10年間、この未来

一般会計予算の内訳



- 自主財源**／市が自主的に収入できる財源
- 依存財源**／国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源
- 市税**／市民のかたに納めていただく税金
- 国庫・県支出金**／特定の事業のために、国や県から交付される財源
- 市債**／国や金融機関などからの借入金

- 民生費**／高齢者や障がい者の福祉サービスや子育て支援などに関する経費
 - 土木費**／道路、公園、河川の整備・維持管理などに関する経費
 - 総務費**／市有財産の維持管理、税務、戸籍、選挙などに関する経費
 - 衛生費**／健康づくり、ごみ処理、環境対策などに関する経費
 - 教育費**／学校教育や社会教育などに関する経費
 - 公債費**／市債の返済に関する経費
- 歳出の「その他」は、商工費、議会費、農林水産業費など

- 自主財源の「その他」は、使用料及び手数料、繰越金など
- 依存財源の「その他」は、地方特例交付金、地方譲与税など

歳入	自主財源	市 税	個人市民税は定額減税などにより前年度比3億円、5.3%減少。法人市民税は前年度比5,000万円、11.9%増加。固定資産税は前年度比3,300万円、0.7%減少。市税全体では前年度比2億5,940万円、2.0%減少の見込み
		繰入金	物価高騰対策などにより不足する財源を補填 ^{ほてん} するため、5億9,000万円を財政調整基金から繰り入れ
	依存財源	国庫支出金	令和5年度当初予算を骨格予算として編成し、政策的経費の計上を抑えたことなどから、前年度比9億6,578万9千円、29.7%増加
		市 債	北原山土地区画整理事業や三郷駅周辺まちづくり事業などに充てるため建設債を12億6,130万円、臨時財政対策債を8,000万円計上
歳出	本年度に実施する重点事業や新規事業などを次ページ以降で紹介します。		

像に向かって、尾張旭に関わる全ての皆さまと共に、その実現に注力してまいります。

また、令和6年度は、本市の象徴的な取り組みである「健康都市」と、イメージキャラクター「あさぴー」が、共に20周年を迎えます。これまでの歩みを振り返るとともに、これからも、笑顔あふれる健康なまちであり続けることを切に願い、多くのイベントを企画し、節目の年を、市民の皆さまと一体となって、盛り上げてまいりたいと思います。

そして、本年4月1日付けで庁内の組織変更を行い、広報広聴課を広報戦略課とし、秘書課を含めた「市長公室」を創設します。市長のトップマネジメントを補佐し、情報の集約・発信機能を強化することを目的としています。こうした新たな風、変化を交えながら、魅力あるまちづくりを推進し、「昨日よりも今日、今日よりも明日がもっと輝き、幸せを実感できる街」を目指してまいります。

令和6年度の主要事業

令和6年度に実施する主要事業を紹介します。

※令和6年度当初予算のほか、令和5年度3月補正予算に計上した繰越事業も含めています。

防災

指定避難所の環境整備

3,840万円

指定避難所である公民館や東部市民センター、全3中学校の体育館について、令和7年度の事業完了を目指し、空調整備やトイレ洋式化に着手します。

防災資機材の充実

400万円

厳しい気象条件下においても対応できるよう活動用資機材を整備します。

防災倉庫の新設

1,000万円

令和6年能登半島地震を踏まえ、大規模災害発生時に効率的な物資搬送が可能となる大型の防災倉庫を新設し、既存物資の集約化を図ります。

(令和7年度完成予定)



新設する防災倉庫(イメージ)

安心の提供

帯状疱疹ワクチン接種費用助成の導入

1,000万円

50歳以上のかたを対象とした帯状疱疹ワクチン接種費用の助成制度を導入します。

若年がん患者の在宅療養費助成の導入

20万円

若年がん患者(末期)の療養生活に必要な在宅サービス利用料や福祉用具の貸与・購入費用に対する助成制度を導入します。

自転車用ヘルメット補助の全年齢化

140万円

対象者が一部の年齢に限定されている自転車用ヘルメット補助について、全年齢に拡大します。



産婦向け支援の拡充

680万円

産婦健診の助成回数を1回から2回に拡充するほか、産後ケア事業(宿泊型・通所型)に新たに「訪問型」を追加します。



その他事業 公園ベンチの安全対策の加速化 2,500万円

子育て支援

本地ヶ原保育園の増築

400万円

令和8年度の工事着工に向け、本地ヶ原保育園の増築などに着手します。



増築予定地

瑞鳳校区に 民間学童クラブを新設

1,260万円

令和7年4月の開設に向け、民間学童クラブに施設改修費などの補助金を交付します。

水泳授業の 民間プール活用校を拡充

2,800万円

水泳授業で民間プール施設を活用する小学校を2校から6校に拡充します。

暮らしやすい魅力あふれるまちづくり

三郷駅周辺まちづくりの推進

13億3,700万円

市街地再開発事業の組合支援、道路・駅自由通路の設計、市民参画のまちづくり活動支援などを実施します。



市街地再開発区域



印場駅北側のバリアフリー化整備

1,700万円

令和8年度の事業完了を目指し、駅北側のバリアフリー化に着手します。

その他事業

- 北原山土地区画整理事業の推進 8億350万円
- 平子・南原山地区の雨水排水施設整備 9,000万円
- 旭台第1号公園のリニューアル 5,506万4千円

予算の詳細は、
ホームページで

ID:23625

物価高騰等対策事業(主なものを掲載)

- 国民健康保険税の激変緩和措置 1億2,000万円
- 保育園・小中学校の給食材料費高騰分の公費負担 5,739万円
- 市内事業者への省エネ設備投資促進補助金 5,000万円
- など
- 合計 2億4,524万円